

令和元年5月9日
地震火山部

吾妻山の噴火警戒レベルを2へ引上げ

本日（9日）18時40分に吾妻山の噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）に引き上げました。小規模な噴火の可能性があり、大穴火口から概ね1.5kmの範囲では警戒が必要です。

吾妻山では、5月5日頃から火山性地震が多い状態で経過しているなか、浄土平観測点（大穴火口の東南東約1km）に設置している傾斜計で、本日（9日）17時30分頃から西北西（大穴火口方向）上がりの明瞭な傾斜変動がみられており、火山活動の活発化が認められます。

以上のように、吾妻山では小規模な噴火が発生する可能性があることから、本日（9日）18時40分に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）に引き上げました。

大穴火口から概ね1.5kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

また、大穴火口の風下側では降灰及び風の影響を受ける小さな噴石、火山ガスに注意してください。

問合せ先：地震火山部 火山課 担当 高木

電話 03-3284-1749 FAX 03-3212-3648